

物理学コース・物理学専攻 就職活動ガイド

2016年2月1日(月) 16:30 - @ 12号館101室
2017年4月就職希望者対象

1. 物理学コース・専攻の就職支援体制など
2. 今年度の就職活動体験談
3. 卒業生からのアドバイス

担当：2016年度就職委員 田沼 肇

物理学コース・物理学専攻の 就職活動支援体制 (1)

- ◆ 就職委員：田沼 肇 (2013 -)
8号館526室, 内線 3355, 直通 042-677-2506
e-mail: tanuma@phys.se.tmu.ac.jp
元・大手電機メーカー社員, リクルーター経験有
(但し, バブル時代の1989-1991)
- ◆ 物理事務：岩元 真由美
8号館222室, 内線 3211, 直通 042-677-2482
e-mail: m-iwamoto@phys.se.tmu.ac.jp
求人情報の整理, 掲示, サーバー管理

物理学コース・物理学専攻の 就職活動支援体制 (2)

- ◆ 掲示板： 物理事務室 (8号館222室) 前
- ◆ 関係資料： キャビネット (8号館291室前の廊下)
- ◆ ホームページ：<http://job.phys.se.tmu.ac.jp>
物理学コース・物理学専攻 ホームページ
⇒「在学生へ」⇒「就職情報のページ」
一部 Pass Word が必要
- ◆ メーリングリスト：2014年度より運用
(システム構築は石崎さん)

物理学コース・物理学専攻の 就職活動支援体制 (3)

- ◆ メーリングリスト：
登録のため，下記アドレスに空のメールを！
job2016-join@mail3.phys.se.tmu.ac.jp
物理教室からの情報はホームページがメイン。
緊急性の高いものはメーリングリストに流す。
これまでは学生全員宛に送っていたが，これからはメー
リングリストだけにするので，就職活動中の学生は必ず
全員登録すること。
また，内定が取れて不要になったら登録解除も可能。

求人情報の流れ

- ◆ 物理教室に届いた場合：
 - ◆ ホームページに掲載 (3/1以降)
 - ◆ 求人票は「募集要項2016」にPDFとしてup
 - ◆ 会社案内はキャビネットへ
 - ◆ 緊急なものはメールで通知
- ◆ キャリア支援課に届いた場合：
 - ◆ 就職資料室で閲覧可 (3/1以降)
 - ◆ 月に1~4回、まとまった数の求人票がZIPファイルとして就職委員に送付される (教職関係も)
 - ◆ 「募集要項2016 (キャリア支援)」にZIPのままup
- ◆ 定期的にホームページをチェックして下さい

就職活動スケジュール

- ◆ スケジュールは経団連の指針で決まる。
- ◆ まずは、業界・企業・会社を研究、プレエントリー
- ◆ 2016年3月1日：就職活動解禁
- ◆ 自分に合った職種・企業を探して、エントリー
- ◆ 物理への求人・募集案内は3月がピークで、4月にはほぼ飽和すると予想
- ◆ マッチング面談など、非公式な選考は3月から始まる
- ◆ 2016年6月1日：公式な選考開始
- ◆ 6月以前に内諾をもらって、6月の面接で内々定の予定
- ◆ 本当の内定は10月1日以降
- ◆ 4月に進路に関する個別面談を実施するかも？

就職活動の諸注意

- ◆ 学業を疎かにすると不利。殆どの場合、研究内容について面接で訊かれる。
- ◆ キチンと勉強をしてきたこと、研究成果を持っていること、それ以上に物理出身者としてアピールできることはない。
- ◆ 部活動・アルバイト・インターンシップなど、テンプレート通りの回答を企業側は余り高くは評価しない。
- ◆ 自分の考えを自分の言葉で伝える訓練 = 研究活動
- ◆ 詳しく調べてから応募すること。見当外れな応募では企業側も困る。
- ◆ 実情を知るためにもOB訪問を勧める。
- ◆ 最終的に**推薦状**が必要な企業は多い。

学校推薦について

- ◆ 学校推薦を使う場合は必ず田沼まで連絡を。
- ◆ 推薦状は**指導教官**に書いてもらうことが原則。
- ◆ 人数制限がある場合、内部選考を行うことがある。
- ◆ 複数の推薦応募の同時進行はできないが、推薦と自由応募は同時進行できるので、推奨する。
- ◆ **推薦で内(々)定した場合は、辞退できないと心得よ。**
- ◆ 推薦で内定をもらいながら入社しなかったとなると、次年度以降の後輩に大きな迷惑をかけることになる。また、良識ある行動ができず、社会のルールを守らない人を、会社は採用したくはない。
- ◆ 6月1日までは**推薦状**が出せないなので、**紹介状**で代用
- ◆ 推薦のメリットとデメリットを理解しておくこと。

学内外の就職支援組織

- ◆ マイナビ : job.mynavi.jp
 - ◆ リクナビ : job.rikunabi.com
 - ◆ 日経就職ナビ : job.nikkei.co.jp
 - ◆ 朝日学情ナビ : www.gakujo.ne.jp
 - ◆ アカリク (院生のみ) : acaric.jp
 - ◆ ハローワークインターネットサービス
 - ◆ 首都大 キャリア支援課 (旧・就職課)
www.gs.tmu.ac.jp/career/
学内企業セミナー (3/1-10, 約200社)
- ・ 情報は重要だが、取捨選択が必要。
 - ・ 情報に踊らされないように。

本当に困ったときに！

- ◆ (株) キャリアコンサルティング
プレミアムスタイル (Premium Style)
<http://career-premium.jp>
- ◆ 個別に相談すると、企業を紹介してくれる。
- ◆ 首都大・物理での実績：
2014年：修士 2名
2015年：博士中退 1名
- ◆ 客観的にみて本人に合った企業を紹介してくれる。企業側が費用を負担し、**学生は無料**。実際に御世話になった学生に聞いてみると、雰囲気は悪くなく、会社側から無理矢理要求されることもない。
- ◆ 関心のある人 / 相談希望者は田沼まで。

博士について

- ◆ 海外では大学院生の殆どが博士課程に進む。
- ◆ それが、博士号を取るための唯一の手段。
- ◆ 一方、日本には「論文博士」という制度がある。
- ◆ 元 職場では博士の大半が論文博士だった。
- ◆ 高卒で博士号を持っている人も少なくない。
- ◆ 企業で研究をし、論文を書けば、大学から学位が出る。
- ◆ これが日本で博士課程進学者が少ない理由の一つ。
- ◆ 海外企業の研究職では博士が当たり前。
- ◆ 海外では博士でないと研究者として認めてもらえない。
- ◆ 悔しくて、帰国後に学位を取った人もいる。
- ◆ 今年度になって**博士限定の求人**が急増。

2017年度 博士後期課程 求人票

※博士前期課程・学士の方に関しましては、2016年3月以降にあらためてお知らせいたします。

NTT研究所[日本電信電話株式会社]

勤務地	本社 研究開発センタ（武蔵野、横須賀、厚木、筑波） NTT京阪奈ビル、品川	休日休暇	完全週休2日制（土・日）、祝日、GW・夏季・年末年始休暇、有給年次休暇（年間20日）、特別（結婚・出産等）休暇、ライフプラン休暇 等
初任給	博士了：27万2,820円 （2015年度実績）	休職制度	育児休職、介護休職 等
		寮	独身寮、社宅有り
		労働組合	有り
		健康管理	定期健康診断、成人病診断、人間ドック、健康相談 等
昇給	年1回（2月）	福利厚生	ライフスタイルに合わせて福利厚生メニューを選択可能なカフェテリアプランを採用。宿泊施設利用、アミューズメント施設利用を始め、健康増進や財産形成、育児・介護、住宅関係などの多彩なジャンルにわたりメニューを用意。
賞与	年2回（6月・12月）		
諸手当	通勤手当、残業手当、扶養手当、住宅手当 等		
加入保険等	健康保険、厚生年金保険、雇用保険、労災保険 等		
研修・キャリアアップ	新入社員研修、OJTによる研究開発スキルの習得（研究テーマ企画等）、スキルアップ研修、海外研修（大学・研究機関派遣）、NTTグループ企業との交流、国内/海外MOT研修、自己啓発支援制度（専門知識・マネジメント・語学等）等		

求人内容

募集職種	研究開発職 ※事務職・共通職の採用は実施していません。
募集学科	全学部・全学科 ※研究開発職のみを募集しているため理系が中心ですが、文系からも採用しており、全学部・全学科が採用対象です。
応募資格	2017年3月までに大学院博士後期課程を修了見込み もしくは修了済みの方 ※博士前期課程・学士の方に関しましては、2016年3月以降にあらためてお知らせいたします。
応募方法	当社採用HP (http://www.ntt.co.jp/saiyo/) よりプレエントリー

テルモ株式会社

ジョブセミナー 開催決定!!

博士
後期課程・
ポスドク
(博士研究員)
対象

2.6(土) 東北
地区

10:00~、14:00~
<国際センター駅>
仙台国際センター3F小会議室8

2.8(月) 中部
地区

13:00~ <名古屋駅>
ABC会議室4F第4会議室

2.26(金) 九州
地区

10:00~、14:00~
<博多駅>福岡朝日ビル地下2F
多目的ホールA室

2.7(日)・27(土) 関東
地区

10:00~、14:00~ <初台駅>
テルモ(株)東京オフィス49F

2.14(日)・25(木) 関西
地区

10:00~、14:00~ <天満橋駅>
ドーンセンター 5Fセミナー室1

博士限定求人

- ◆ 今年度になって博士限定の求人が急増。
- ◆ きっかけは2015年11月の三井物産の募集。
- ◆ その後、昨年度まではなかった博士限定の求人票が届く。
- ◆ 博士卒は経団連指針の適用外（随時内定が出せる）
- ◆ 企業が博士に望むものは？
 - ・ 専門的知識が企業で活かせることは稀。
 - ・ 学位論文の新規な知見・発見も三年経てば常識。
 - ・ **研究する能力**は分野を問わない。
 - ・ 博士号取得者は程度の差はあれ「研究の成功体験者」。
- ◆ 私が企業に採用されたのも**研究する能力**を認められたから。
- ◆ 会社では応用的な表面物理，その前も後も原子物理。